

## 単元を貫く問い おおさきかみじまの あきを みつけて たのしもう ーあきとなかよしー

本単元で育成する資質・能力

①豊かな思考力・判断力・表現力②課題発見力③主体性・粘り強さ  
④多様性・協調性⑤郷土愛

1 日時 令和4年12月1日(金) 第1・2校時

2 学年 第1学年 男子13名 女子13名 計26名

(1) 単元について	(2) 児童について
<p>本単元は、小学校学習指導要領の第1学年に示された指導事項のうち、(2)身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気付く、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。を受けて設定されている。1学期に、「きになるばしょにいてみよう」「なつとなかよし」という学習を行った。春には、育てたい花の種について調べて、花の種を植えて育てたり、夏には、大きくて割れにくいシャボン玉を作って遊んだりした。本単元では、地域の秋の虫探しを行い、実際に教室で虫を飼ったり、どんぐりやまつぼっくりを探して、それらを使ったおもちゃを作ったりすることで、秋の実りや色彩の変化に気付かせることをねらいとしている。また、地域のことを知り、地域の方々とのつながりを深めることを通して、地域に愛着をもたせることができると考え本単元を設定した。</p>	<p>本学級の児童は、生活科におけるアンケート「生活科の学習は好きですか?」の問いに、肯定的評価をした児童の割合は92%であった。自分たちで課題を決めて取り組ませたり、日直に司会を任せたりしながら、児童の思考に沿って学習を進めたりしてきたことが有効であったと考える。しかし、「大崎上島のこと好きですか」というアンケートに肯定的な児童は73%と低かった。登下校で歩く通学路以外に地域のことを知らなかったり、地域との関わりが少なかったりするためであると考えられる。</p> <p>また、支援が必要な児童が4名おり、内容理解に課題がある。授業中に、「分からないから教えて。」「どうしたの。」と教え合う時間を設けたり、文字を書くことが苦手な児童は絵で説明したり、グループ活動において役割分担したりすることを増やし、支持的風土を作っている。</p>
(3) 指導の手立て	
<p><b>課題の設定</b>では、秋で思いつくものをウェビングし、その中から児童が「なぜ?」「どうして?」と思ったものに焦点を絞り、単元を貫く課題を自分たちで設定させる。そして、どんぐり・木の葉・生き物の3チームに分かれて、第2学年に感謝の気持ちを伝えるために、「秋祭りを開こう」というゴールを設定する。</p> <p><b>情報の収集・整理分析</b>では、ゴールに向かって情報収集と整理分析をしていく。授業の中で、どんぐり等を探しに地域の探検に行ったり、保護者にも協力を仰ぎ、家庭学習として近所のどんぐり等の情報を収集したり、本で詳しく調べたりして情報収集と整理分析をしていく。課題に直面した時は、地域の専門家の方から情報を得て解決していくことで、深い学びとしていく。また、色々な表現方法があることを知らせる。</p> <p><b>まとめ・実行・表現</b>では相手意識をもち、分かりやすく説明できるように留意する。まずは、秋祭りで2年生からもらったアドバイスを生かして、もう一度情報収集を行い、課題の再設定をし、パフォーマンス課題である「K授業」に向けて取り組んでいく。大崎上島の他校の1年生と学びを交流することで、大崎上島町のことを深く知り、大崎上島のよさを知ると共に、自分や友だちの良さや頑張りを認める力を育成していく。</p>	

### 3 単元のデザイン

#### (4) 本単元の目標

○秋の校庭や遊び場などで散歩したり遊んだりする活動を通して、季節が秋に変化したことに気付くとともに、木の葉や木の実などの自然物を使ってみんなで工夫して生活に役立つものを作ったり、遊びに使うものを作ったりして、楽しむことができるようにする。

#### (5) 本単元で育てたい資質・能力とのかかわり

**学校目標** 「げんき」「やるき」「こんき」の三つの「き」を育てよう。

めざす子ども像 「自ら考え行動する子」「思いやりのある子」「粘り強い子」「ふるさとを大切にする子」

育成しようとする資質・能力及び態度の第1学年の評価規準

思考・判断・表現力 ①豊かな思考力・判断力・表現力 (考え伝える力)	仲間分けしながら考え、相手に合わせて分かりやすくまとめて、表現することができる。(絵・写真・タブレットの活用)
思考・判断・表現力 ②課題発見力 (?を見つける力)	「なんで」「どうして」を大切に、自分たちで課題を設定することができる。
主体的に取り組む態度 ③主体性・粘り強さ (やりぬく力)	うまくいかないことがあっても、友だちと協力し、ゴールを意識して最後まで取り組むことができる。
主体的に取り組む態度 ④多様性・協調性 (みとめる力)	学習を振り返り、自分や友だちのよさや頑張りを認めている。
主体的に取り組む態度 ⑤郷土愛 (島をあいする心)	大崎上島町の自然や生き物ことを知り、大崎上島を好きになる。

(6) 単元の評価基準 (①～⑤は本単元において育成しようとする資質・能力)

	知識及び技能	思考・判断・表現力	主体的に取り組む態度
A	・春と夏の自然の違いや、秋の特徴に気付くとともに、季節によって生活の様子が変わることやその面白さ、自然の不思議さに気付いている。	・どんぐりを利用して工夫して遊びに使うものを作り、さらによくなるように改善することができる。 ①身近な自然や秋の生き物の特徴を見付け、それらを相手や人数に合わせて変えながら分かりやすく表現することができる。 ②「なんで」「どうして」と思ったことからクラスの課題を設定し、さらに自分の目標を設定することができる。	・季節の変化に関心をもち、どんぐりやまつぼっくりを使ってできることを進んで考え、自分の生活を楽しくしようとしている。 ③みんなが協力できるように工夫し、ゴールを意識して最後まで楽しみながらどんぐりの遊びを創り出そうとしている。 ④学習を振り返り、自分や友だちのよさや頑張りに気付き、自己や友だちの成長に気付いている。 ⑤地域にいる生き物やどんぐり・まつぼっくりを探す中で、地域に愛着をもち、生き物やどんぐりなどを大切にしようとしている。
B	・春と夏の自然の違いや、秋の特徴に気付くとともに、季節によって生活の様子がかわることに気付いている。	・どんぐりを利用して工夫して遊びに使うものを作ることができる。 ①身近な自然や秋の生き物の特徴を見付け、それらを相手に合わせて分かりやすく表現することができる。 ②「なんで」「どうして」を出し合い、クラスで課題を設定することができる。	・秋を楽しむために、どんぐりやまつぼっくりを使ってできることを考え、自分の生活を楽しくしようとしている。 ③みんな協力し、ゴールを意識して楽しみながらどんぐりの遊びを創り出そうとしている。 ④学習を振り返り、自分や友だちのよさや頑張りに気付くことができる。 ⑤地域にいる生き物やどんぐり・まつぼっくりを探すことを通して、地域に愛着をもっている。
C	・春と夏の自然の違いに気付くことはできるが、や秋の特徴やよさに気付くことができない。	・どんぐりを利用して教えてもらいながら遊びに使うものを作ることができるが、工夫をすることができない。 ①身近な自然や秋の生き物の特徴を見つけることや、それらを相手に分かりやすく表現することができない。 ②「なんで」「どうして」と思	・季節に関心はあるが、それを取り入れて自分の生活を楽しくしようすることができない。 ③みんなと協力して遊びを創り出すことができない。 ④学習を振り返り、自分や友だちのよさや頑張りに気付くことができない。

		った意見を出すことができない。	
--	--	-----------------	--

#### 4 指導計画（全23時間）

次	学習活動	評価の観点			
		知識	思 判 表	主 体	
一	<b>課題設定（3）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「秋」で思いつくものをウェビングし、単元を貫く課題を設定する。（1時間）</li> <li>・チーム（どんぐり・きれいなこのは・あきのいきもの）に分かれて活動の計画を立てる。（2時間）</li> </ul>			○	・身の回りに感じられる季節の様子や変化に関心を持ち、それらを見つけようとしている。（発言・ワークシート）  ◆みんなが喜び、みんなのためになる学習課題を設定し、ゴールを意識して学習を進めることができる。（行動観察・ワークシート）
	<b>情報の収集 整理分析（6）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校周辺の秋を見つけに行き情報を集める。（2時間）</li> <li>・学校外の秋を見つけに行き、より多くの情報を集める。（2時間）</li> <li>・見つけた秋を整理し、季節の違いや特徴に気付く。（2時間）</li> </ul>			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と関わることを通して、季節の変化を感じ、それらを利用して楽しむ方法を考えている。（発言・ワークシート）</li> <li>・秋の植物や生き物に関心を持ち、校庭や旧大崎幼稚園の園庭の様子の変化を探そうとしている。（行動観察・ワークシート）</li> <li>・季節によって、生活や自然の様子が変わること気付くことができる。（ワークシート）</li> </ul>
	<b>まとめ・実行・表現（5）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋を楽しむための準備をチームごとにする。（4時間）</li> <li>・2年生を対象に秋祭りを行い、みんなであら秋を楽しむ。（1時間）</li> </ul>			○	◆情報を整理する中で気付いたことを、初めて見た人にも分かりやすくまとめて、表現することができる。（制作物）  ◆学習を振り返り、自分や友だちの成長や頑張りを認めている。（ワークシート）
二	<b>課題の再設定（1）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りから、秋の楽しさをもっと多くの人に伝える方法を考える。（1時間） （K授業・校内のプチ自慢発表）</li> </ul>			○	◆みんなが喜び、みんなのためになる学習課題を設定し、ゴールを意識して学習を進めることができる。（行動観察・ワークシート）

	<p style="text-align: center;"><b>まとめ・実行・表現（7）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内放送のプチ自慢で発表する内容を精選し、発表の練習をする。（1時間）</li> <li>・K授業で発表する内容を精選し、発表の練習をする。（4時間）</li> <li>・パフォーマンス課題 K授業「地域の秋の楽しさを伝えよう」を行い、他校の1年生と交流し合う。（2時間・本時）</li> </ul>	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 友だちの意見を取り入れて自分の生活を楽しくしようとしたり、みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとしたりしている。（行動観察）</li> <li>◆うまくいかないことがあっても、友だちと協力し、ゴールに向かって最後まで取り組むことができる。（行動観察）</li> <li>・大崎上島の自然や生き物についての知識を増やすことができる。（行動観察・振り返りシート）</li> </ul>
	<p style="text-align: center;"><b>振り返り（1）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大崎上島にはどんな秋があったか、どんな楽しさがあったかを振り返る。</li> </ul>	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大崎上島の自然や生き物のことを知り、大崎上島に愛着をもっている。（ワークシート）</li> </ul>

## 5 本時の学習 (13・14/23時)

### (1) 本時の目標

作ったおもちゃで友達と一緒に遊びながら、自分の工夫したところや友達の良いところを見つけて伝え合うことができる。

### (2) 準備物

教師：ガムテープの児童の名札、ホワイトボード2枚、消毒液2本、それぞれの発表物

### (3) 本時の展開 (13・14/23時)

時間	活動内容	留意点	備考
9:30	1 はじめのあいさつ【全体】 平田校長先生のお話	(体育館に集合)	・グループごとに発表の準備をする。
9:35	2 秋に見つけたこと紹介 (25分間)	・東野小 (10分以内) ⇒大崎小 (20分以内)	・司会…東野小
10:05	3 ゲームをする。【グループ】 全5ゲーム (5グループ) 前半：5分×4ゲーム 休憩：5分 後半：5分×4ゲーム  ※各場所で、ゲームの説明(やり方・注意事項など)をしてから始める。 …1チームが4回説明をする。	・各グループの半数ずつの児童が「お客さん」と「ゲーム係」に分かれて、ゲームを順に移動しながら活動する。前半と後半で交代する。 ・ゲーム参加カードを持ち、終わったらシールを貼ってもらうようにする。 ・ゲームを終えたグループは、座って振り返りなどを出し合い、その場所から他のゲームの様子を見る。 ※休憩：トイレ休憩・アルコール消毒をする。	・準備物は各校で作成する。  ・ゲームに関する物などは前日に大崎小に運搬しておく。  ※5分ごとに、全体に移動の合図を出す。全てのグループが5分以内に活動を終わっていたら、活動場所の移動の合図を全体に出す。
10:50	4 振り返りを発表する。 【全体】		
11:00	(自由に挙手させ、指名は各担任)		
11:05	5 全体写真を撮る。 (体育館玄関：シューズのまま)	・雨天の場合は、体育館の中で写真撮影をする。	
11:15	6 持ち物の片付けをする。		
11:20	7 おわりのあいさつ【全体】 解散	・各校で、振り返りを記入しておく。	※まとめの話…大崎小